

平成29年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果

1. アンケート実施概要

(1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業の改善につなげる
- ③ 透明性を高める

(2) 実施期間

中間：平成29年11月9日(木)～12月11日(月)

期末：平成30年1月16日(火)～2月16日(金) ※集中講義は別途

(3) 実施科目

期末アンケートの実施率および回答率は、それぞれ93.0%(昨年度同期90.3%)、80.8%(昨年度同期79.8%)となり、昨年度とほぼ同じ率となった。

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	107	52	50	96.2%	2,433	2,001	82.2%	76.9%
工学部	75	32	31	96.9%	1,910	1,486	77.8%	77.3%
人間文化学部	178	60	53	88.3%	2,191	1,773	80.9%	80.0%
人間看護学部	27	7	7	100.0%	478	439	91.8%	91.1%
全学共通教育	213	63	58	92.1%	2,109	1,761	83.5%	81.7%
人間学	22	10	9	90.0%	743	506	68.1%	80.1%
地域科目	10	4	4	100.0%	282	233	82.6%	81.4%
合計	632	228	212	93.0%	10,146	8,199	80.8%	79.8%

(4) 設問内容

【あなた自身について】

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。

- ①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。

- ①全く取り組まなかった ②あまり取り組まなかった ③ある程度取り組んだ ④かなり取り組んだ

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。

- ①全く達成できなかった ②あまり達成できなかった ③ある程度達成できた ④よく達成できた

【授業について】

設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。

- ①全く説明されなかった ②あまり説明がなかった ③ある程度説明があった
- ④しっかりと説明があった

- 設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。
①かなり聞き取りづらかった ②聞き取りづらい時があった ③問題なく聞き取れた
④とても聞き取りやすかった
- 設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。
①かなりわかりにくかった ②わかりづらい時があった ③わかりやすかった
④とてもわかりやすかった
- 設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う
- 設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで
学生の理解度を適宜確認していましたか。
①全く確認していない ②あまり確認していない ③ときどき確認していた ④頻繁に確認してい
- 設問10 授業の進め方はどうでしたか。
①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う
- 設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。
①満足していない ②あまり満足していない ③やや満足している ④とても満足している
- 設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。
①全く思わなかった ②あまり思わなかった ③ある程度思った ④強く思った
- 設問13 この授業でよかった点を記述してください。(自由記述)
- 設問14 この授業で改善して欲しい点を記述してください。(自由記述)

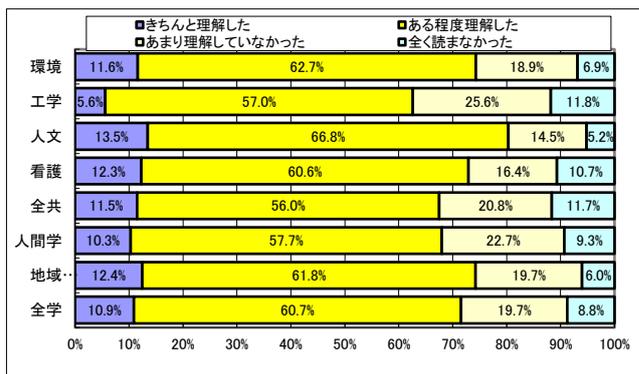
2. アンケートの集計結果

(1) 平均ポイント(学部等別)

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	全学
Q1. シラバスの内容の理解	2.8	2.6	2.9	2.7	2.7	2.7	2.8	2.7
Q2. 授業時間外学習	2.6	2.7	2.5	3.0	2.7	2.2	2.2	2.6
Q3. 授業への集中度、意欲	3.0	2.8	3.0	3.0	3.0	2.8	2.8	2.9
Q4. 到達目標の達成	2.9	2.7	2.9	3.0	2.8	2.7	2.7	2.8
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.2	3.1	3.2	3.2	3.1	2.9	3.1	3.1
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.1	3.0	3.2	3.2	3.1	3.1	3.0	3.1
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	3.0	2.8	3.0	3.0	2.8	2.9	2.8	2.9
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.1	3.0	3.3	3.2	3.2	3.0	3.0	3.2
Q9. 学生の理解度の確認	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.2	3.4	3.2
Q11. 総合的な満足度	3.1	2.9	3.2	3.2	3.0	3.0	3.0	3.1
Q12. 当該分野への興味・関心	2.9	2.8	3.0	3.1	2.8	2.8	2.8	2.9

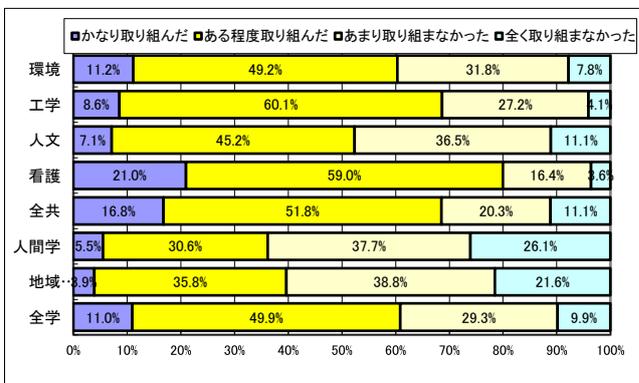
(2) 項目別結果 — 学部等別 —

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。



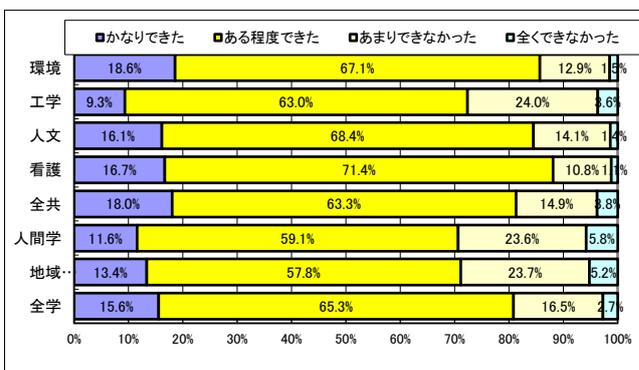
全体平均では、60%程度が「きちんと理解した」「ある程度理解した」と回答している。しかし、「あまり理解していなかった」「全く読まなかった」という回答も30%程度あることから、講義概要を理解したうえで授業に取り組ませる仕組みが必要である。

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。



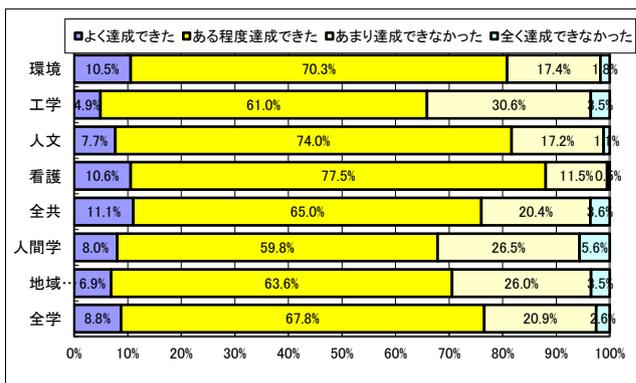
人間看護学部の科目で「かなり取り組んだ」「ある程度取り組んだ」の割合が高くなっており、工学部、全学共通科目がそれに続いている。また、「あまり取り組まなかった」「全く取り組まなかった」の全体平均回答率は、39.2%で40%を切っており、授業外で学習を促す教育プログラムが徐々に浸透していることがわかる。しかしながら、科目によっては、授業時間外の学習時間が科目もあることから、引き続き、学生の授業外学習を促す取り組みの充実が必要である。

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。



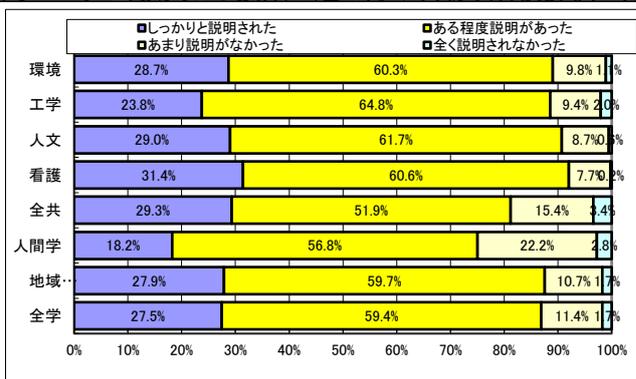
全体では約8割が「かなりできた」「ある程度できた」と回答しており、「全くできなかった」の回答は低い値となっている。全体の傾向としては、例年とあまり変わらない。

設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。



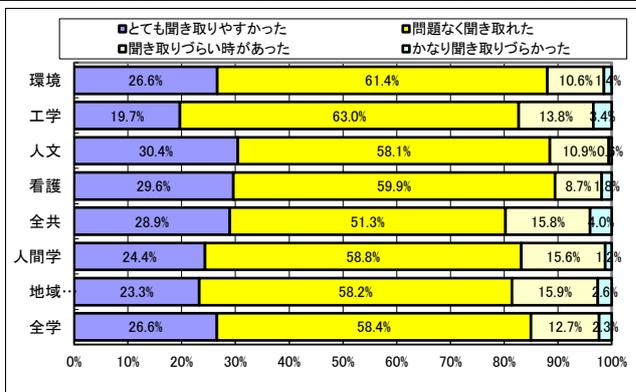
環境科学部、人間文化学部、人間看護学部の科目では、8割超が「よく達成できた」「ある程度達成できた」と回答している。しかし、今回のアンケートでは、工学部と人間学科目では、7割を下回っており、やや低い結果となっている。

設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。



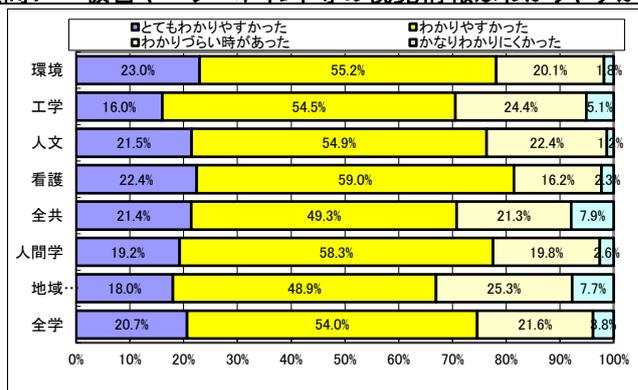
全体的には、8～9割程度が「しっかりと説明された」「ある程度説明された」と回答している。しかし、人間学においては、「あまり説明がなかった」「まったく説明されなかった」の回答が2割を超えている。

設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。



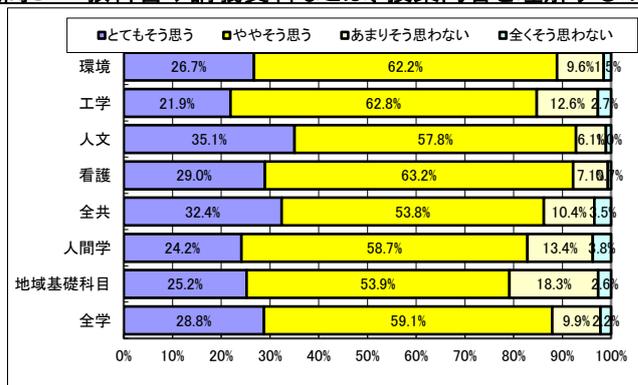
8割以上が「とても聞き取りやすかった」「問題なく聞き取れた」と回答している。

設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。



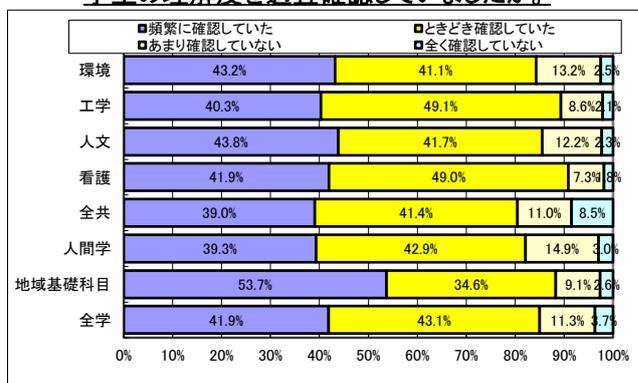
例年と同様に全体的には、7割～8割が「とてもわかりやすかった」「わかりやすかった」と回答している。しかし「わかりづらい時があった」「かなりわかりにくかった」の回答も2割～3割程度あることから改善の余地があることがうかがえる。

設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。



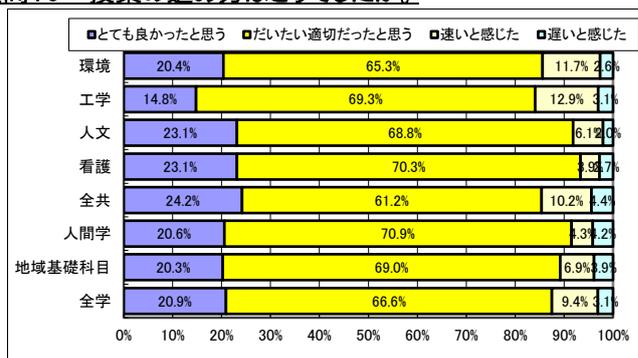
全体平均において85%以上で「とてもそう思う」「ややそう思う」と回答していることから、教科書や講義資料については、比較的満足度が高いことがわかる。
今回のアンケートでは、地域教育プログラムの科目では、満足度がやや低い結果となっている。

設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。



8割程度で「頻繁に確認していた」「ときどき確認していた」と回答があった。
一方で、「あまり確認していない」「全く確認していない」の回答も一定数あることから、学生とのコミュニケーションをとり、理解度に合わせた授業展開が望まれていることがわかる。

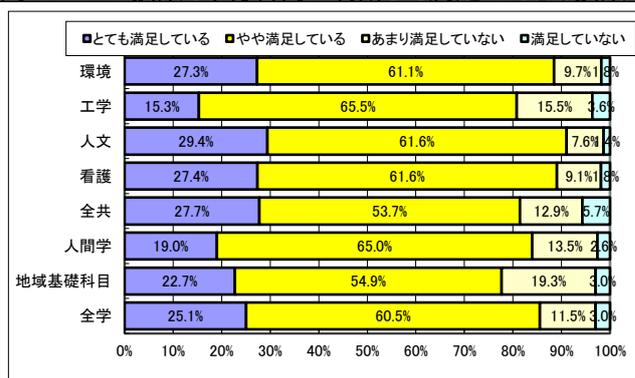
設問10 授業の進め方はどうでしたか。



8割以上の回答が「とても良かったと思う」「だいたい適切だったと思う」であり、満足度が高いことがわかる。

また、「適切でなかった」と考える学生の中では、「速い」と感じる方が「遅い」と感じるよりも多いことがわかる。

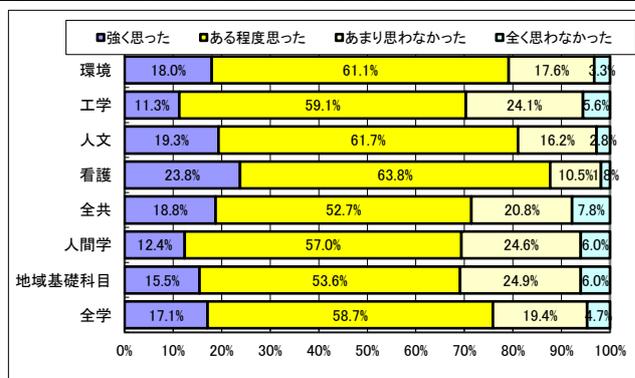
設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。



8割以上が「とても満足している」「やや満足している」と回答していることから満足度が高いことが見て取れる。

しかし、「あまり満足していない」「満足していない」の回答も1～2割程度あることから、改善の余地があることがわかる。特に、地域教育プログラムの科目では、他と比較すると満足度がやや低くなっている。

設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。



「強く思った」「ある程度思った」の回答が7割～8割あり、特に人間看護学部では、9割近く、高い値となっている。

全体では、75%程度が今後も継続して当該分野の学習を深めたいと考えていることがわかる。